

滋賀県湖南省友好県省 35 周年記念事業について

1 経過

- ・昭和 58 年(1983 年)3 月、経済・文化・科学技術等各分野における広範な交流と協力の推進を目的に友好県省協定を締結。
- ・5 年に一度、周年事業を交互に実施しており、友好提携 35 周年となる今年度は湖南省長沙市で記念式典等を開催する。

2 事業の目的

- ・青少年、経済・観光、文化・芸術、環境の交流の促進
- ・水環境ビジネス展開、インバウンド誘客

3 実施事業内容

(1) 11 月実施記念事業

- ・代表団・交流団派遣 (11 月 11 日～16 日)
滋賀県知事、滋賀県会議長をはじめ、各界から交流団を派遣する。(総勢約 200 名)
- ・35 周年記念式典・友好都市市長フォーラム開催 (11 月 12 日)
湖南省長や友好都市市長等が出席し、滋賀県・湖南省の 35 年にわたる交流の歴史を振り返るとともに、今後の持続可能な交流について議論する。
- ・滋賀県知事・湖南省長による友好交流に関する覚書調印 (11 月 12 日)
今後さらなる交流促進のため、新たな覚書を調印する。
- ・湖南滋賀芸術展開催 (11 月 10 日～18 日)
湖南省長沙市において、両県省の芸術家による書道・絵画・写真の展示および双方の書道家による実演を行う。
- ・水環境フォーラム開催 (11 月 13 日)
琵琶湖・洞庭湖の水環境をテーマとして、学術討議、企業マッチングを実施する。
- ・平和堂物産観光フェア開催 (11 月 11 日～12 日)
湖南省平和堂において、県産品の展示 PR、観光 PR を実施する。

(2) 関連記念事業

- ・中学・高校生交流 (7 月)
両県省の青少年交流として、守山中学・高等学校と長沙第 21 中学の生徒が文化交流を行った。
- ・湖南省交流団来県 (5 月～10 月)
5 月から 10 月にかけて、湖南省政府代表団、友好都市代表団、経済・貿易交流団、芸術・文化交流団が来県する。(一部実施済み)